

第30号様式（第10条関係）

<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px 10px;"> 診療用放射性同位元素 陽電子断層撮影診療用放射性同位元素 診療用放射性同位元素使用器具 </div> <div style="text-align: right;"> 備付届 年 月 日 </div> </div>			
佐世保市保健所長 様 住 所 管理者 氏 名			
（ 診療用放射性同位元素・陽電子断層撮影診療用放射性同位元素・診療用放射性同位元素使用器具 ）を備えるので、医療法第15条第3項の規定により次のとおり届出ます。			
1 病院又は診療所の名称及び所在地	電話		
2 使用を予定する診療用放射性同位元素、陽電子断層撮影診療用放射性同位元素又は診療用放射性同位元素使用器具に関する事。 （診療用放射性同位元素使用器具にあつては、*欄は診療用放射性同位元素使用器具の種類ごとに記載）	種 類		
	形 状		
	年間使用予定数量 (Bq)		
	最大貯蔵予定数量 (Bq) *		
	1日最大使用予定数量 (Bq) *		
	3月最大使用予定数量 (Bq) *		
	用 途		
設 置 室 名			
3 上記を使用する医師等の氏名及び経歴	氏名	職種	放射線診療に関する経歴
4 予定使用開始時期	年 月 日		

5 診療用放射性同位元素使用室、陽電子断層撮影診療用放射性同位元素使用室又は診療用放射性同位元素使用器具使用室の放射線障害の防止に関する構造設備の概要	使用の場所		準備室、使用室、治療病室 その他 ()					
	管理室		有 ・ 無					
	使用室等の区画	専用便所		有 ・ 無				
		処置室		有 ・ 無				
		準備室、陽電子準備室		有 ・ 無				
		診療室、陽電子診療室		有 ・ 無				
		陽電子待機室		有 ・ 無				
		患者休養室		有 ・ 無				
		陽電子放射断層撮影装置を操作する場所		有 ・ 無				
		治療病室		有 ・ 無				
	建築物の構造		耐火構造・不燃材料・その他 ()					
	しゃへい物を設ける場所 措置事項		天井	壁	床	出入口	開口部	
	しゃへい物		構造					
			材料					
			厚さ					
	汚染場所のおそれの措置	突起物、くぼみ		有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
		目地、すきま		有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
		平滑施工をした表面仕上		有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
		耐腐食性、耐浸透性		有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
	フード、グローブボックス等		有 () ・ 無					
排気設備への連結		有 ・ 無						
準備室に設ける洗浄設備		有 ・ 無						
排水設備への連結		有 ・ 無						
汚染検査に必要な測定器		有 ・ 無						
汚染除去用器材		有 ・ 無						
汚染除去洗浄設備		有 ・ 無						
更衣設備		有 ・ 無						
出入口の数		通常出入口 非常口		箇所 箇所				
標識		有 ・ 無						

6 治療病室の放射線障害の防止に関する構造設備の概要 (診療用放射性同位元素及び診療用放射性同位元素使用器具を使用する場合は記載不要)	建築物の構造		耐火構造・不燃材料		
	治療病室の防護物の概要	しゃへい物 しゃへい物を設ける場所			
		天井			
		床			
		周囲の画壁等	(東)		
			(西)		
			(南)		
			(北)		
	出入口の扉				
	その他の開口部				
出入口の数		通常出入口 非常口	箇所 箇所		
治療病室の標識		有・無			
7 貯蔵施設の放射線障害の防止に関する構造設備の概要	貯蔵方法		貯蔵室・貯蔵箱		
	貯蔵室又は貯蔵箱の場所		別添図面のとおり		
	貯蔵施設の構造		鉄筋コンクリート・金庫その他()		
	貯蔵施設のしゃへい材料				
	貯蔵室の 出入口の 構造	出入口の数		通常出入口 非常口	箇所 箇所
		特定防火設備に該当する防戸		有・無	
		閉鎖設備		かぎ・その他()	
	貯蔵箱の閉鎖設備		かぎ・その他()		
	貯蔵容器の 構造等	しゃへい材料			
		空気汚染防止措置		有・無	
液体のこぼれ防止措置		有・無			
浸透防止措置		有・無			
受皿、吸収材		有・無			

7 貯蔵施設の放射線障害の防止に関する構造設備の概要	構造等	貯蔵物の種類及び数量の表示	有	・	無		
		標 識	有	・	無		
	貯 蔵 室 の 標 識	有	・	無			
8 運搬容器の放射線障害の防止に関する構造設備の概要	気 体 汚 染 発 生 防 止 措 置		有	・	無		
	液 体 の こ ぼ れ 及 び 浸 透 防 止 措 置		有	・	無		
	受 皿 、 吸 収 材		有	・	無		
	運 搬 物 の 種 類 及 び 数 量 の 表 示		有	・	無		
	標 識		有	・	無		
9 廃棄施設の放射線障害の防止に関する構造設備の概要	排水設備	構 造 、 容 量 、 槽 数		地上式・その他 () 貯留槽 m ³ × 槽 希釈槽 m ³ × 槽			
		排 水 監 視 設 備		有	・	無	
		浸水、浸透及び腐食防止措置		有	・	無	
		排 液 採 取 設 備		有	・	無	
		標 識		有	・	無	
	排気設備	排 風 機 の 能 力 及 び 基 数		m ³ /時× 基			
		排 気 監 視 設 備		有	・	無	
		気体漏れ、浸透及び腐食防止措置		有	・	無	
		自 動 ダ ン パ ー 装 置 等		有	・	無	
		標 識		有	・	無	
	焼却設備	焼却炉	気 体 漏 れ 防 止 等		有	・	無
			排 気 設 備 に 連 結		有	・	無
			廃 棄 作 業 室 に 連 結		有	・	無
		廃棄作業室の措置	突 起 物 、 く ぼ み		有	・	無
			目 地 、 す き ま		有	・	無
			平 滑 施 工 を し た 表 面 仕 上		有	・	無
			耐 腐 食 性 、 耐 浸 透 性		有	・	無
			フ ード、グローブボックス等の排気設備に連結		有	・	無
			標 識		有	・	無
			汚染検査室	最 も 適 し た 場 所 に 設 置		有	・
突 起 物 、 く ぼ み		有		・	無		
目 地 、 す き ま		有		・	無		
平 滑 施 工 を し た 表 面 仕 上		有		・	無		
耐 腐 食 性 、 耐 浸 透 性		有		・	無		

9 廃棄施設の放射線障害の防止に関する構造設備の概要	焼却設備	汚染検査室	洗浄設備、更衣設備	有	・	無	
			汚染検査に必要な測定器	有	・	無	
			汚染除去用器材	有	・	無	
			標識	有	・	無	
	保管廃棄設備	外部と区画された構造	有	・	無		
		閉鎖設備	有	・	無		
		耐火構造の措置	有	・	無		
		空気汚染防止措置	有	・	無		
		漏水、浸透及び腐食防止措置	有	・	無		
		標識	有	・	無		
10 使用室、貯蔵施設、廃棄施設及び治療病室の放射線障害の防止に関する予防措置の概要	放射線障害に必要な注意事項の掲示		患者用 職員用	有 有	・ ・	無 無	
	画壁等外側の実効線量が1ミリシーベルト/週以下となる措置		有	・	無		
	管理区域	管理区域を設ける場所	別添図面のとおり				
		境界における実効線量が1.3ミリシーベルト/3月以下となる措置	有	・	無		
		空気中の放射性同位元素の濃度が医療法施行規則別表第3又は別表第4に定める濃度限度の1/10以下となる措置	有	・	無		
		放射性同位元素によって汚染される物の表面密度が医療法施行規則別表第5に定める表面密度の1/10以下となる措置	有	・	無		
		立入制限措置	扉・他()				
		標識	有	・	無		
		敷地の境界等	敷地内居住区域及び境界における実効線量が250マイクロシーベルト/3月以下となる措置	有	・	無	
	入院患者(診療により被ばくする放射線を除く。)の実効線量が1.3ミリシーベルト/3月以下となる措置		有	・	無		
	その他	取扱者被ばく防止用取扱器具	しゃへい用器具・ その他()				
		取扱者被ばく測定用器具					
		放射線防護を含む安全管理委員会の設置(陽電子使用施設のみ)	有	・	無	(「有」は、証する書類添付)	

*陽電子断層撮影診療用放射性同位元素を使用する場合は、医師又は歯科医師の1名以上が①常勤職員である、②陽電子断層撮影診療に関する安全管理の責任者である、③核医学診断の経験を3年以上有している、④陽電子断層撮影診療全般に関する所定の研修を修了している旨がわかる書類を添付すること。